

『摂食・嚥下・口腔ケアだより』 第13号(2018年1月4日)



明けましておめでとうございます。

昨年の4月、口腔ケアチームに言語聴覚士、管理栄養士が加わり「摂食・嚥下・口腔ケアチーム」と名称が変更になって初めての新年を迎えることが出来ました。

各事業部の皆様のご理解とご協力のおかげと感謝申し上げます。

人間らしい生き方を支える「いつまでも美味しく食べて楽しく会話するお口づくり」を目標に私達チームは一丸となって、高齢者の口腔機能の維持・改善に取り組んで行きたいと思っております。

そして常食を食べることが口腔リハビリになり、口腔機能維持に繋がるので一人でも多くの高齢者の食形態改善を目指します。



(術後の親子)



(手術場での外間、與儀)



(ブコン保健大臣への表敬訪問)

昨年(12月21日～27日)、桜山荘から砂川、外間、與儀春華(管理栄養士、與儀万紀の娘)が、琉球大学医学部によるラオスでの医療援助活動に参加しました(写真 左、中)。

今回は口唇口蓋裂患者の手術のみならず、ラオス政府への介護福祉士派遣要請(写真 右)なども行ってきました。

口腔ケアチームは、地域への講演会や歯ブラシ指導、お口に関することなどの相談も受け付けています。ご意見・ご質問などがありましたら下記までご連絡下さい。

☎098-856-1111 FAX098-856-1408

社会福祉法人まつみ福祉会
介護老人保健施設 桜山荘
摂食・嚥下・口腔ケアチーム
砂川 元、外間明美、金城ゆかり
高嶺明佳、與儀万紀